

五霞町中期財政見通しについて

全国的な課題である人口減少、社会保障費の増大、公共施設等の更新費用等が今後、本町の財政にどれほど影響があるのか、中期財政見通しを作成しました。

「2021 年度以降は極めて厳しい財政状況となります」



中期財政見通しとは？

本町の持続可能な財政運営を行うための指針とするものです。一般会計を対象とし、平成 28 年度決算額をベースとして、2026 年度（平成とすると 38 年度）までの 10 年間、収支等に大きく影響するものを反映して作成しました。



歳出が増える要因は？

- ・医療費を初めとする社会保障費（各福祉事業）は増加傾向
- ・国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険事業等各特別会計、水道事業会計への繰出金等も増加傾向
- ・耐用年数を迎える施設の建替え・複合化（役場庁舎、公民館等）
- ・老朽化に伴う各公共施設等の修繕



その対策は？

持続可能な財政構造の構築に向けた取り組みとして、現在（仮称）五霞町財政プランの策定を進めています。

- ・継続事業であっても、投資効果の低い事業は見直し・廃止、もしくは縮小・休止を常に検討します。
- ・真に必要で緊急性を要する事業、将来の歳入確保に繋がる投資効果の高い事業などを選び出します。
- ・歳入に見合った歳出とするため、優先順位をつけて予算化していきます。

今後、中期財政見通しを平成 29 年度決算の内容に更新して広報ごかにおいて報告します。

〇お問い合わせ

政策財務課 財務 G ☎ (84) 1111 (内線221)